

ふるさとふちゅう

再発見

【第49回】 府中が農村だったころ(9) 青崎新開(3)

2年かけて完成した青崎新開(あおさきしんがい)が、塩害が厳しく農地としては不向きでした。『芸藩通志(げいはんつうし)』では青崎新開は面積10町1畝18歩(せせ)で高34石2合と記載されています。1反(たん)当たりの収穫量は3斗4合です。府中村全体では面積226町2反4畝、高2734石4斗8升4合とあり1反当たりの高は1石2斗なので、その低さが分かります。新開は、多くの場合完成後10年間の鍍下(くわした)年季(ねんき)（無税期間）の後に地味などを考慮し高付け(たかづけ)（1反当たりの収穫量を決める）し、年貢高を決めます。青崎新開の場合、高付けされたのは完成後66年も経た天保13(1842)年でした。村では、収穫も少なく土手の破損対応なども続き、完成6年後の天明2(1782)年には、築造の費用として安芸郡から借用していた8貫837匁(もんめ)の破棄を願い出て認められています。作物では塩害に強い木綿が栽培されましたが、安政2(1855)年には、早魃(かんばつ)と土手の破損のため新開地に汐(しお)が透(す)き出して1町4反余りの木綿畠(もめんはたけ)が被害を受けました。

農業には向かない土地ですが、近代には様々な形で有効活用されています。

きます。広島市の青崎地区では明治23(1890)年に入浜式(いりばしき)塩田による塩作りが始まります。製塩業は明治38年に専売制になり、明治44年に塩田は廃止されます。以後宅地や工場になります。

府中村分では明治27(1894)年には新開地の中を山陽鉄道が開通し、大正9(1920)年には向洋駅が開業します。駅舎・線路地など広い面積が鉄道用地になりました。向洋駅の所在地は安芸郡府中町青崎南です。鉄道に関しては昭和12(1937)年には線路の北側に広島鉄道局教習所(昭和40年に広島鉄道学園に改変、昭和62年に国鉄改革により廃止)が開設されました。現在スーパ―藤三の場所です。住所は広島市南区東青崎町です。



青崎新開での入浜式塩田による塩づくりの様子

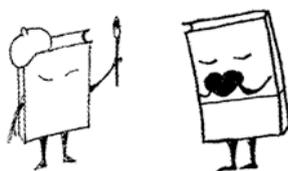
府中町文化財保護審議会委員

菅 信博

図書館からの 今月読むならコレ!

町立図書館 ☎286-3405

図書館職員が
選んだおすすめ
図書を紹介



つい昨日のできごと 父の昭和スケッチブック

小手鞠 るい/著 平凡社/出版

絵や漫画を描くことが得意だった父が、娘に送った「昭和の絵日記」。そこには、戦中の少年や子育てに奔走する男の姿があった。作家・小手鞠るいが、スケッチブックを通して、父の生きた時代を振り返る。

教えて歯医者さん! 調べて守る歯の話 (全3巻)

桜堤あみの歯科、網野 重人、原田 奈名子/監修
くもん出版/出版

歯医者さんが歯の病気のことや正しい歯のみがき方、治療のこと、歯医者さんの仕事のことなど、イラストを使って教えてくれます。歯のことをいろいろ知って今まで以上に歯を大切に、一生自分の歯で過ごすことを目指しましょう。



2月の 休日診療当番医



- 2月2日(日) 向洋駅前心療クリニック(心療内科) 青崎中24-26 6階 ☎286-2335
- 2月9日(日) 唐崎耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科) 宮の町2-5-31 ☎284-0333
- 2月11日(火) しみずハート内科クリニック(内科・循環器内科) 大須3-8-56 ☎283-8010
- 2月16日(日) 行徳皮膚科アレルギー科(皮膚科・アレルギー科) 青崎中24-26 5階 ☎287-1560
- 2月23日(日) 向洋こどもクリニック(小児科) 青崎中24-26 4階 ☎287-3266
- 2月24日(月) やまだ眼科(眼科) 青崎中24-26 3階 ☎287-2123
- 3月2日(日) 岡原内科皮膚科クリニック(皮膚科・アレルギー科・内科) 大須1-19-19 ☎561-0303
- 3月9日(日) 太田整形外科(整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科) 大通2-10-8 ☎510-5107



府中町LINE公式アカウント 友だち募集中!



友だち追加で、
毎月1日に
広報ふちゅう
もお届け!